宇治田原町総合文化センター「さざんかホール」舞台運営等業務委託
公募型プロポーザル実施要項

令和7年 4月30日
宇治田原町社会教育課

1 委託業務の名称

宇治田原町総合文化センター「さざんかホール」舞台運営等業務委託

2 委託業務の内容

別添の『宇治田原町総合文化センター「さざんかホール」舞台運営等業務委託仕様書』（以下「仕様書」という。）のとおりとする。

業務の実施に当たっては、品質・技術の高さやこれまでの同等業務の実績等を総合的に判断する必要があることから、公募型プロポーザル方式により提案を受け付け、委託事業者を決定する。

3 委託金額の上限額

4, 818, 000円（消費税及び地方消費税を含む）

※上記金額は、令和7年度における委託金額の上限であり、内訳としては催事25回、技術者増員分は46人を見込んでいる。

4 契約期間

令和7年6月1日から令和10年5月31日まで（3年間）

5 参加資格要件等

企画提案を提出する者は、次に掲げる要件をすべて満たしていること。

なお、企画提案の提出が1者であった場合でも審査の対象とする。

- ①地方自治法施行令（昭和22年政令第16号）第167条の4の規定に該当する者でないこと。
- ②宇治田原町の指名停止を受けていない者であること。
- ③宇治田原町税、消費税及び地方消費税を滞納していないこと。
- ④近畿圏内に本社、支店若しくは営業所を有するものであること。
- ⑤会社更生法（平成14年法律第154号）に基づく更生手続開始の申立てをした者にあつては更生計画の認可がなされていない者又は民事再生法（平成11年法律第225号）に基づく再生手続開始の申立てをした者にあつては再生計画の認可がなされていない者でないこと。
- ⑥暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成3年法律第77号）第2条第2号に掲げる暴力団、同条第6号に規定する暴力団員である役職員を有す

- る団体並びにそれらの利益となる活動を行う者でないこと。
⑦この要項に示した業務又はこれと同等の業務について実績を有していること。

6 参加意向の表明及び質問受付等

(1) 参加意向の表明

期限：令和7年5月9日（金）午後5時まで

方法：E-mail による

宇治田原町教育委員会社会教育課

（宇治田原町総合文化センター事務局）

bunkacenter@town.ujitawara.lg.jp

様式：参加意向申出書（別紙様式1）

(2) 質問受付

期限：令和7年5月12日（月）午後5時まで

方法：E-mail による

様式は自由とするが、次の点に留意して記載すること。

①件名は、『宇治田原町総合文化センター「さざんかホール」舞台運営等業務委託に関する質問』とすること。

②質問者の会社名、部署名、役職・氏名、電話番号、FAX番号及び電子メールアドレスを記載すること。

③質問内容を端的に表す表題を本文の冒頭に記載すること。

④企画提案の審査に関する質問は受け付けません。

回答日：令和7年5月14日（水）

回答方法：参加意向を表明した全ての事業者に対し、E-mailにより回答。

7 企画提案書及び見積書の提出期限等

(1) 提出期限 令和7年5月21日（水）正午まで

(2) 提出場所 〒610-0261 綴喜郡宇治田原町大字岩山小字沼尻 46 番地の 1

宇治田原町教育委員会社会教育課

（宇治田原町総合文化センター事務局）

電話番号 0774-88-5851 FAX 番号 0774-88-5333

(3) 提出方法 追跡確認できる郵送（期限内必着）又は持参に限る。提案は1業者1提案とする。

※企画提案書等を持参される場合は、事前に提出時間について電話連絡を行うこと。

(4) 提出書類及び部数等

仕様書に基づき検討し、以下に掲げる書類を提出すること。

なお、企画提案書、見積書ともうち1部に、住所（所在地）、氏名（社名）、代表者の氏名・役職名、代表者印を記入・捺印すること。

	提出書類名	部数	内容・記載を要する事項等	備考
1	企画提案書	5	事業内容、本業務に係る推進体制等	別紙様式2
2	見積書	1		別紙様式3
3	宇治田原町の納税証明書(完納証明書)	1	宇治田原町税の納税証明書又は滞納がないことを示す書類。宇治田原町に納税義務のある場合のみ対象。	
4	消費税及び地方消費税の納税証明書	1	消費税及び地方消費税の納税証明書又は滞納がないことを示す書類。(直前1営業年度分の証明書(写し可))	
5	営業経歴書	1	企画提案書提出者、直接取引を希望する支店等、営業種目、営業年数、従業員数等	別紙様式4
6	実績調書	1	過去における事業実績	別紙様式5
7	会社概要	1	既製のもので可	任意様式

8 業務委託予定者の特定等

- (1) 業務委託予定者は、提出書類及び次の項目により審査委員会が評価する結果を基に、宇治田原町が特定する。
 - ア 企画提案内容(人員体制等)
 - イ 費用

※必要に応じ、プレゼンテーションを求める場合がある。
- (2) 業務委託予定者選定の結果、評価が最も優れている者を契約候補者とし随意契約の協議を行う。ただし、協議の結果、その者と合意に至らない場合は、次順位者と協議を行うこととする。
- (3) 選定結果は、速やかに参加者に書面により通知する。なお、電話等による結果の問い合わせは受け付けない。

9 企画提案の無効

次に掲げる場合に該当するときは無効とする。

- ア 5に掲げる資格のない者が企画提案書を提出した場合
- イ 提出書類に虚偽の内容が記載されていた場合
- ウ 見積額が3に掲げる上限額を超えている場合
- エ 評価の公平性に影響を与えると認められる行為があった場合
- オ その他選定結果に影響を及ぼす恐れのある不正と認められる行為を行った場合
- カ その他審査委員会が不適格と認めた場合

10 その他

- (1) 提出書類の作成及び提出に要する一切の費用は、提案者の負担とする。なお、提出資料の返却は行わない。

- (2) 提出書類は、提案者に無断で使用することはないが、提案のあった内容については、今後の業務の参考にすることがある。なお、提出書類は、審査に必要な範囲において複製を行うものとする。
- (3) 参加意向を表明した後、企画提案書を提出しない場合は、令和7年5月21日（水）正午までに文書（任意様式）により教育委員会社会教育課（総合文化センター事務局）に届出ること（必着）。
- (4) 選定結果として企画提案書等を提出した者の名称、審査結果の概要等の情報公開を行う場合があるほか、情報公開請求に応じて提出書類の情報開示を行う場合がある。
- (5) 選定結果に対する異議申し立ては受け付けない。
- (6) 書類等の作成・契約の手続きにおいて使用する言語及び通貨は、日本語及び日本国通貨とする。